

# まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当（☎26550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

## 建築組合さんありがとう

建築組合が必佐小学校の内装を改修

夏休み期間中の8月21日(火)、日野町建築組合(野田登子雄支部長)の皆さん9名により、必佐小学校ランチルームの内装の改修が行われました。建築組合では、職人の技術を活かして地域に貢献しようとして、これまでも日野中学校や独居老人宅をボランティアで修繕する活動をされてきました。

今回は、教育委員会からの要望を受け、痛みのひどかった必佐小学校ランチルームの壁紙をすべてはがし、真っ白の新しい壁紙が張られました。

きれいになったランチルームで、子どもたちは気持ちよく新学期を迎えることができました。ありがとうございました。



▲建築組合の皆さんにより、手際よく壁紙が張り替えられました

## 受賞おめでとう!! 吉澤郁一さん

吉澤郁一さん 優秀消防団員表彰

8月23日(木)、京都新聞社主催の第39回滋賀県優秀消防団・職団員等表彰式で、日野町消防団長の吉澤郁一さん(村井3区)が、個人表彰を受賞されました。

この表彰は、消防・防災活動に励み、地域住民の信望と、模範となる顕著な功績をあげた消防団・消防職団員に贈られるものです。

吉澤団長は、昭和57年に入団して以来、26年間にわたり消防団活動に従事され、数々の災害現場で卓越した決断力と実行力、適切な指導力が評価されたの受賞となりました。おめでとうございます。



▶表彰を受けられた吉澤郁一さん

## 住み慣れたところで暮らしたい

地域密着型介護サービス学習会

8月25日(土)、西桜谷公民館において、地域密着型介護サービス学習会が行われ、60名が参加されました。

このサービスを行う介護事業所が、来年3月に蓮花寺地先で開設されることに先がけて開催されたものです。

学習会では、講師の竹村安子さんが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいという願いを、「小規模多機能型居宅介護」事業によって、どのように支援するかについて、大阪市社会福祉協議会で長年培われた経験や、「ご自身の介護体験をもとにお話しされ、参加者は熱心に聞き入っておられました。



▶講師の竹村安子さん



# まちのわだい



▲芋の長さは、西1,900mm (耕作者・瀬川長夫さん)、東2,390mm (耕作者・高岡一義さん)でした

## 西と東で、つれ芋くわい

天下の奇祭「近江中山の芋競べ祭り」

9月1日(土)、800年以上の伝統をもつ「近江中山の芋競べ祭り」が行われました。これは、五穀豊穡を願い、中山西と中山東で今年とれた里芋の長さを競う、全国でも類を見ないユニークな祭りです。平成3年に、重要無形民俗文化財に指定されています。

野神山の祭場では、かむし袴姿の山若たちにより、古式にのっとり儀式が執り行われました。クライマックスでは、踊りながら芋を測り、互いに「こちらが長い」と譲らず、何度も測りなおし。

測り始めて1時間以上が経ったころ、ようやく西が負けを認め、東の勝利が決まりました。



▲以前のメリーちゃん



▶濃煙体験もありました

## もしものときの「地域の力」

日野町総合防災訓練を開催

9月2日(日)、必佐小学校グラウンドにおいて、日野町総合防災訓練が行われました。午前7時、東近江地域を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生したとの想定で、内池東・西および小御門地区の住民など約250名が参加されました。

救助訓練や放水訓練、地域住民による初期消火、バケツリレーなどがあり、災害時の連携を確認しました。また、消防署職員による応急手当の講習や煙の中の避難体験もあり、参加者たちは真剣な表情で取り組んでいました。

## メリーちゃんに服ができました

青い眼の人形に洋服を

このたび、日野小学校にある青い眼の人形「メリーちゃん」に、洋服が贈られました。この人形は、80年前に日米の友好を願ってアメリカから贈られたもので、当時の服はいつの間にか無くなり、下着姿になっていました。

メリーちゃんに服を着せてあげようとする有志の皆さんが呼びかけ、基金2万710円が集まりました。これにより人形作家の榎千津子さん(松尾)が、帽子や服を作成。ピンク色でフリルの付いた華やかな洋服が出来ました。見違えるように綺麗になったメリーちゃんは、その表情も笑っているようです。